

チャレンジ カップ シリーズ 2025 競技統一規則書

第1章 総 則

本競技会は、FIA モータースポーツ競技規則とそれに準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技車両規則及び本統一規則書に従い、開催される。

第2章 競技会名称

チャレンジ カップ シリーズ 2025

第3章 日程及び会場

第1戦	5月 4日（日）	浅間サーキット
第2戦	6月 8日（日）	浅間サーキット
第3戦	7月 6日（日）	浅間サーキット
第4戦	9月14日（日）	浅間サーキット
フェスタ	10月19日（日）	浅間サーキット

申込期間

4月15日～	4月25日 必着
5月20日～	5月30日 必着
6月17日～	6月27日 必着
8月26日～	9月 5日 必着
9月30日～	10月10日 必着

申し込み期限は、原則7日前必着です。
早めのお申し込みをお願い致します。

第4章 大会役員及び競技役員

競技長	片貝 佳之
コース委員長	高橋 房行
計時委員長	岡崎 恵美子
技術委員長	堀越 貴美彦
救急委員長	日下 敬介
事務局長	岡崎 恵美子

第5章 タイムスケジュール

ゲートオープン	8：00 ～
参加確認受付	9：00 ～ 9：30
慣熟歩行	9：00 ～ 9：45
ドライバーズブリーフィング	9：50 ～
1ヒート開始	10：00 ～
2ヒート開始	1ヒート終了1時間後～
練習走行	2ヒート終了後～約1時間
表彰式	2ヒート終了約1時間後～

全日程とも統一の時間にて行う予定ですが、天候・その他により変更になる場合もあります。

第6章 参加車両

- 6・1 参加車両は国内競技車両規則第3編に記載の各車両規定に従い製作された車両とする。
- 6・2 過給器付きエンジン車両の気筒容積は総排気量の1.7倍とする。
- 6・3 参加車両は安全について十分に配慮し製作されている事。それは競技出走前に競技オフィシャルにより検査され、安全が認められない車両は出走出来ない。
- 6・4 オーガナイザーの用意する、各車両規定に合致したレンタル車両での参加を認める。

- 6・5 全ての車両にJAF規定に従い肩ベルト3インチの4点式安全ベルトの装着を義務付ける。
5点式以上のシートベルトを推奨する。
- 6・6 全ての車両に6点式以上のロールバーの装着を義務付ける。
- 6・7 全ての車両に牽引用穴開きブラケットの装着を義務付ける。

第7章 クラス区分

レンタルクラス	レンタルヴィッツ
C1 クラス	2WD車両 及び 排気量 2500cc 以下の4WD 車両
C2 クラス	4WD 車両

第8章 参加者

- 8・1 競技運転者は当日有効な自動車運転免許証を所持していること。
- 8・2 競技運転者が20歳未満の場合、親権者の承諾を必要とする。
- 8・3 競技に有効な保険（JMRC共済・スポーツ保険等）に加入していること。
- 8・4 参加人数及び参加台数は基本的に制限しない。
- 8・5 同一車両による重複参加は制限しない。
- 8・6 他クラスへの参加は制限しない。
- 8・7 参加者はオーガナイザーの指定するゼッケンを参加車両に貼付しなければならない。

第9章 参加申し込みと締め切り

- 9・1 参加申込書及び車両申告書に必要事項を記入し、当面の間、FAXかメールにて申し込む事。
参加料は、当日受付にて。参加申し込み締め切り後のキャンセルは出来ません。
- 9・2 参加申し込みの締め切りは基本的に競技会開催日の7日前迄とするが、不可抗力による申し込みの遅延は、この限りではない。尚、受理書の発送はしません、不受理の場合のみ参加者へ電話にて通知される。
- 9・3 レンタル車両での参加を希望する者は、事務局に必ず7日前迄に通知する事。

第10章 参加料

- 10・1 各クラス、競技運転者1名、10,000円とする。重複参加者も同額とする。
- 10・2 レンタル車両での参加を希望する者は、

別途レンタル料金 10,000円が加算される。
※ 5名限定とし、イベント時のみの使用とする。

第11章 申し込み先

チャレンジカップシリーズ事務局
〒377-0203 浜川市吹屋170-5 CBスポーツ内
TEL：0279-60-8555 FAX：0279-60-8556
e-mail：cbsports@bay.wind.ne.jp

第12章 競技及び計時

- 12・1 スタートはランニングスタートとし、車両がスタートコントロールラインを横切った時に計測を開始しゴールコントロールラインを横切った時に終了する。
- 12・2 時間計測は自動計時装置又は複数のストップウォッチ計測による平均タイムとする。
- 12・3 競技はコースを複数回走行し最も小さい所要時間を自己の走行タイムとし、より小さな走行タイムを記録した者を成績上位とする。（同タイムの場合はセカンドタイムの小さい者ものとする）
- 12・4 オフィシャルフラッグの解釈

*スタート合図	————	日章旗又はクラブ旗	—	遅延スタートは5秒加算
*パイロンタッチ	————	黄旗	————	移動又は転倒した場合は5秒加算
*ミスコース	————	黒旗	————	正規コースに復帰不能はノータイム
*緊急停止	————	赤旗	————	直ちに停止、停止後オフィシャルの指示に従う
*コースクリア	————	緑旗	————	黄旗、黒旗、赤旗の打ち消し。競技再開
*ゴール合図	————	チェッカー旗	————	計測走行終了

12・5 競技役員の指示に従わなかった時、又は不正行為を確認した場合は失格の対象とする。

12・6 **スタートライン手前10M内でのサービス行為は禁止します。**
10M手前のスタート前停止位置までにサービスは終了して下さい。

第13章 損害補償

参加者又は競技運転者、又はサービス員が損害を被った場合、各自がその責任を負わなければならない、オーガナイザーは一切の損害補償の責任を負わない。

第14章 抗議

自身が、明らかに不当な処遇を受けたと思われた場合のみ次の時間帯に於いて抗議を受け付ける。

- *車両に対する技術委員の判断について ————— 判定の直後
- *競技中の反則、ペナルティーについて ————— 自身の出走後30分以内
- *走行タイムについて ————— 暫定成績発表後30分以内

抗議の裁定結果は、抗議者及び被抗議者の両者に通知される。
尚、抗議についての詳細は、国内競技規則の抗議規定に準拠する。

第15章 参加者、競技運転者の遵守事項

- 15・1 全ての参加者及び競技運転者は、本規則に従いスポーツマンシップに則った態度を示し、競技関係者のいかなる者をも誹謗中傷してはならない。
- 15・2 競技会場内では安全に対し十分に配慮し、車両の移動は最徐行しなければならない。

第16章 本規則書の解釈

本規則に対しての解釈、及び本規則書に記載又は記述されていない事項については、第三者を加えたオーガナイザーによる検討会議を持ち最終決定される。

第17章 賞典

シリーズ各戦、当日明示。

第18章 シリーズ表彰

シリーズ表彰式において、各クラス年間シリーズチャンピオンには、チャンピオン賞およびシードゼッケンを授与する。

第19章 シリーズポイント

シリーズチャンピオンを決定するため、下記のポイントを与える。
シリーズ全5戦中、上位4戦の有効ポイントとする。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位～
ポイント	20点	15点	12点	18点	8点	6点	4点	3点	2点	1点	0.2点

1. その他

- ※ 競技運転者は、J A F 公認・SNELL S A以上の4輪用ヘルメット・レーシンググローブ（ノーマックス等）の装着を義務付ける。 2輪用のヘルメットは禁止する。
コロナ感染症対策としてヘルメットの使い回しは禁止する。
レーシングスーツ、レーシングシューズは推奨とする。
- ※ 競技出走時は安全性について十分に配慮した服装で臨まなければならない。
- ※ 2ヒート終了後の練習走行について、同乗走行の場合は、同乗者もヘルメット・グローブ・長袖4点式以上のシートベルトを義務付ける。
- ★ 競技運転者は、競技に有効な保険（J M R C 共済・スポーツ保険等）の加入を義務づける。
- ★ 会場内での飲酒は、禁止する。
- ★ 会場へは、当面の間、関係者以外入場を禁止とします。
サービス員等同行者がいる場合は、申込書にその旨を記載して下さい。
- ★ その他問題点が発生した場合は、協議のうえ決定する。

2. シリーズ問い合わせ先

チャレンジカップシリーズ事務局

〒377-0203 茨川市吹屋 170-5 ガレージ CB スポーツ

TEL：0279-60-8555 FAX：0279-60-8556 e-mail：cbsports@bay.wind.ne.jp

4. その他、変更・詳細については、ホームページに随時掲載する予定です。

<http://www12.wind.ne.jp/cbsports/>

★★★★ シリーズ協賛 ★★★★★

藤壺技研工業 株式会社

株式会社 トライボジャパン （モティーズ）

住友ゴム工業 株式会社 （ダンロップ）

株式会社 キャロッセ

カーショップ ラッシュ

グリーンフォレスト齋藤

MSコーポレーション

有限会社 西窪

群馬自動車大学校

GARAGE CB SPORTS

ご協力 孺恋村 モータースポーツ推進機構